

第50回 北九州市都市計画審議会

(審議概要)

(1) 会議の日時・場所 平成24年6月29日(金) 15:00～
ホテルクラウンパレス小倉 2F

(2) 出席した委員および臨時委員の氏名

	氏名	役職	出欠
1	赤川 貴雄	北九州市立大学国際環境工学部建築デザイン学科 准教授	
2	池田 サエ子	北九州商工会議所女性会 副会長	
3	伊藤 解子	北九州市立大学都市政策研究所 教授	
4	伊藤 直子	西南女学院大学保健福祉学部 教授	
5	乙間 末廣	北九州市立大学国際環境工学部環境生命工学科 教授	
6	籠田 淳子	福岡県建築士会北九州支部 レディース部会長	
7	齋藤 貞之	九州国際大学経済学部 特任教授	
8	寺町 賢一	九州工業大学工学部建設社会工学科 准教授	
9	中村 雄美子	NPO法人北九州子育て・親育ちインフォrmationセンター-Bee 代表	
10	原田 美紀	はらだ法律事務所 弁護士	
11	久野 善隆	北九州市西部農業委員会 会長	×
12	福山 節子	福岡県不動産鑑定士協会北九州支部 不動産鑑定士	
13	横山 麻季子	北九州市立大学法学部 准教授	×
14	佐々木 健五	北九州市議会議員 議長(自由民主党)	
15	西 豊磨	北九州市議会議員 副議長(公明党)	
16	香月 耕治	北九州市議会議員 自由民主党	
17	松井 克演	北九州市議会議員 ハートフル北九州	
18	桂 茂実	北九州市議会議員 公明党	
19	石田 康高	北九州市議会議員 日本共産党	
20	井口 典之	福岡県警察本部 交通部長	代
21	大庭 卓朗	北九州市自治会総連合会 副会長	
22	松村 佐和子	北九州市女性団体連絡会議 会長	

は出席、×は欠席、代は代理出席を表す。

(3) 議事の内容
別紙のとおり

議題

付議事項

- (1) 議題第232号 北九州都市計画道路の変更について
城野駅北口線 外1線
- (2) 議題第233号 北九州都市計画駐車場の変更について
城野駅北口自転車駐車場
- (3) 議題第234号 北九州都市計画緑地の変更について
若松市民公園

第 50 回北九州市都市計画審議会 議事要旨
(主な質問・意見と回答)

議題第 232 号 北九州都市計画道路の変更について(城野駅北口線 外 1 線)

議題第 233 号 北九州都市計画駐車場の変更について(城野駅北口自転車駐車場)

質問

1. 城野駅北口線について

城野駅北口線は、かなりゆったりした歩行空間が確保できているので、逆に言うと、自転車で駅まで来た方が、駐輪場に停めず、不法駐輪するのではないかなという心配がある。そのあたりの対応はどうなっているのか。

回答

1. 市としては、駐輪場を整備したところについては、自転車の不法駐車禁止区域等をあわせて計画してきている。城野駅についても、基本的には、そういったことをあわせて行い、不法駐輪等が出ないように配慮したいと考えている。

要望

2. 北口駅前広場について

一般車両の乗降場については、タクシーの乗降場に比べ、不便な位置にあることが多い。地域住民が利用することを踏まえ、便利がよい位置であったり、乗降時に雨にぬれないような工夫を考えたりしていただきたい。

回答

2. 基本的には公共優先ということで、タクシーの方が入口に近い計画となっている。整備にあたっては、委員からご指摘いただいた内容についても、検討していきたい。

質問

3. 歩行者専用道路 16 号線について

自転車の駐輪場は駅の北側と南側に用意されているが、やはり自転車利用者のことを考えると、ここで南から北側に自転車で行けるような工夫というのが必要だと思う。自転車が乗れる大きさのエレベーターを両サイドに設置して、南側から乗ってこられた方がデッキ上に上って、乗ることはだめだと思うが、押して北側に持って行って、北側で降りられるような、そういう工夫も必要ではないか。

回答

3. 今回整備する南北連絡通路および歩行者専用道路 16 号線については、自転車に乗ったまま通行するというのは、できない計画で考えている。だが、南北にはエレベーターを一応整備するようにしている。歩行者専用道路とか南北連絡通路を通る場合については、エレベーターで上がってもらい、押して移動してもらおうというようなことは考えられるのではと思っている。

質問

4. 城野駅北口自転車駐車場について

駐輪場の台数が 460 というのは結構台数があるので、入口の位置をよく気をつけないと、駅に向かって歩く方と、駐輪場に向かう方の交錯の可能性があると思う。

回答

4. 駐輪場の台数については、現在の J R 城野駅の乗降客数と城野ゼロ・カーボン先進街区の計画数を合わせて、必要な数を確保するように算出している。また、駐輪場の入口については、委員のご指摘を踏まえ、錯綜等しないように検討していきたい。

要望

5. 景観形成について

駅広周辺の景観形成に関して、今回、さまざまな構築物が、施工主体が異なったり、施工時期が異なったりしているので、構築物相互のデザイン的な整合性を図っていただきたい。

特に、今回の歩行者専用道路 16 号線と J R の橋上駅舎が、これはデザイン的にはほぼ連続しているので、施工主体が異なっていたとしても、それは相互のデザイン的な統合は図っていただきたい。

議題第 234 号 北九州都市計画緑地の変更について(若松市民公園)

質問

6. ポンプ施設の主要部分は地下にあるとのことだが、地上に出てくる構築物の最高高さは、大体どれくらいなのか。

回答

6. 約 2 m である。

要望

7. 地上に出てくる構築物については、平面的には全体の広場からするとそんなに大きな面積に見えないが、立面的には高さ約 2m といってもボリューム的には大きく見える可能性があるので、その周辺の修景的な工夫とか、そういったことに最大限配慮していただきたい。